研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学･医学系研究に関する倫理指針＞に基づき，研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば，他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で，研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて，研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので，その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも，研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞ 小児外科希少疾患に対する後方視的観察研究
＜研究機関・研究責任者名＞ 日本大学医学部外科学系小児外科学分野（附属板橋病院　　小児外科・小児泌尿器科）准教授　三藤賢志
＜研究期間＞ 機関の長の初回許可日　～　令和 12（西暦 2030）年　3 月　31 日
＜対象となる方＞ 日本大学板橋病院開院から2029年10月31日までに通院または入院中の小児外科患者を対象とする。
＜研究の目的＞ 当院小児外科では未だに治療法が確立していない希少疾患の治療も行っています。その患者様の経過あるいは種々の検査結果、治療法を振り返ることで現状の治療法の検証と、さらには今後の新たな治療の創出につなげたいと考えています。
＜研究の方法＞ 後方視的観察研究
＜研究に用いる試料・情報の項目＞ 術前患者情報、手術情報、術後経過情報
＜研究を実施する機関組織＞ 日本大学医学部外科学系小児外科学分野（附属板橋病院　小児外科・小児泌尿器科）
＜お問い合わせ窓口＞ 論文公表後はデータの修正はできませんのでご容赦ください。 日本大学医学部外科学系小児外科学分野（附属板橋病院　小児外科・小児泌尿器科）　准教授　三藤賢志

※研究対象者とは，以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方